

## 2020年度近代ボバース概念小児領域8週間講習会

ボバース概念は、脳性まひ児の全人的問題解決アプローチとして、1958年からボバース夫妻により創始され、世界各国の小児リハビリテーション界に多大なる影響を与えました。

我が国では1970年から、梶浦一郎(医師)と紀伊克昌(理学療法士)により、先駆的に大阪の地に導入され、今日に至るまで臨床実践を積み重ね、日本全国の障害児療育に寄与してきました。

本講習会は、ロンドン・ボバースセンターの内容を踏襲しつつ、地域生活を総合的に支援する当法人の理念と実績のもと、すべての障害児療育のニーズに応えるための独創的な臨床実践トレーニング「近代ボバース概念講習会」として、原点に立ち返り、ここ発祥の地で開催いたします。

講習会修了者には、“International Certification of Bobath Concept Therapist”が授与されます。

日 程: 2020年10月 5日(月) ~ 11月27日(金)

(※土曜日・日曜日は休みですが、祝日は講習会を行います)

内 容: 講義、実技、治療プレゼンテーション、治療実習、ワークショップ等を有機的に構成して行います。

ボバース概念における評価と治療、神経生理学的背景、定型的発達(胎児期~)、

類型別脳性麻痺児の特性(痙直型、アテトーゼ型、低緊張型、失調型、等)

感覚・知覚・認知、ADL、遊び、食事、コミュニケーション、摂食 等

会 場: 社会医療法人 大道会 ボバース記念病院 (〒536-0023 大阪府大阪市城東区東中浜 1-6-5)

講 師: 荒井 洋(ボバース記念病院院長)他 医師数名

紀伊克昌(PT 国際ボバースシニアインストラクター 全プログラム指導)、

他小児ボバース基礎講習会インストラクター、OT・ST ABPIA 認定専任講師 数名

受 講 費: 385,000円 (消費税込、宿泊費・食費は含みません)

定 員: 24名

※お申込み多数の場合は、小児領域臨床経験3年以上の方、基礎講習会未受講の方を優先し、選考の上、決定いたします

対 象 者: 小児経験年数1年以上の 理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、医師の有資格者

**\* 基礎講習会終了者の再受講も可**

申込方法: 以下のいずれかのホームページより申込書をダウンロードし、必要事項をご記入の上、事務局宛に郵送にてお申し込みください。

➤ 社会医療法人 大道会 ホームページ 大道会の取り組み内 医療関係者向けの教育研修 “ボバース講習会” (<http://www.omichikai.or.jp/effort/lectureclass01>)、

➤ 一般社団法人日本ボバース研究会 講習会案内 (<http://www.bobath.or.jp/kousyu.htm>) “脳性麻痺8週間基礎講習会”

➤ アジア小児ボバース講習会講師会議 講習会 (<http://www.abpia.asia/course/course.html#noseimahi>)

**※E-mailでの添付、FAXによる申込は受付けておりませんのでご了承ください。**

<インターネットで申込書がダウンロード、印刷できない場合>

返信用封筒(長3形封筒84円切手貼付)およびCP基礎コース希望と書いたメモを同封の上、下記、事務局宛に受講申込用紙をご請求願います。

【申込用紙請求&送付先 事務局】

〒536-0025 大阪府大阪市城東区森之宮 2-1-88 森之宮病院 講習会準備室 宛 (担当:福井)

TEL:06-6962-6722 FAX:06-6969-9667

申込締切: **2020年 6月 30日(火) 必着**

主 催: 社会医療法人 大道会

共 催: アジア小児ボバース講習会講師会議 (ABPIA)

後 援: 一般社団法人日本作業療法士協会